

Stand UP! NO.16

2020年1月4日

発行責任者 後藤 修一

編集責任者 情 宣 部

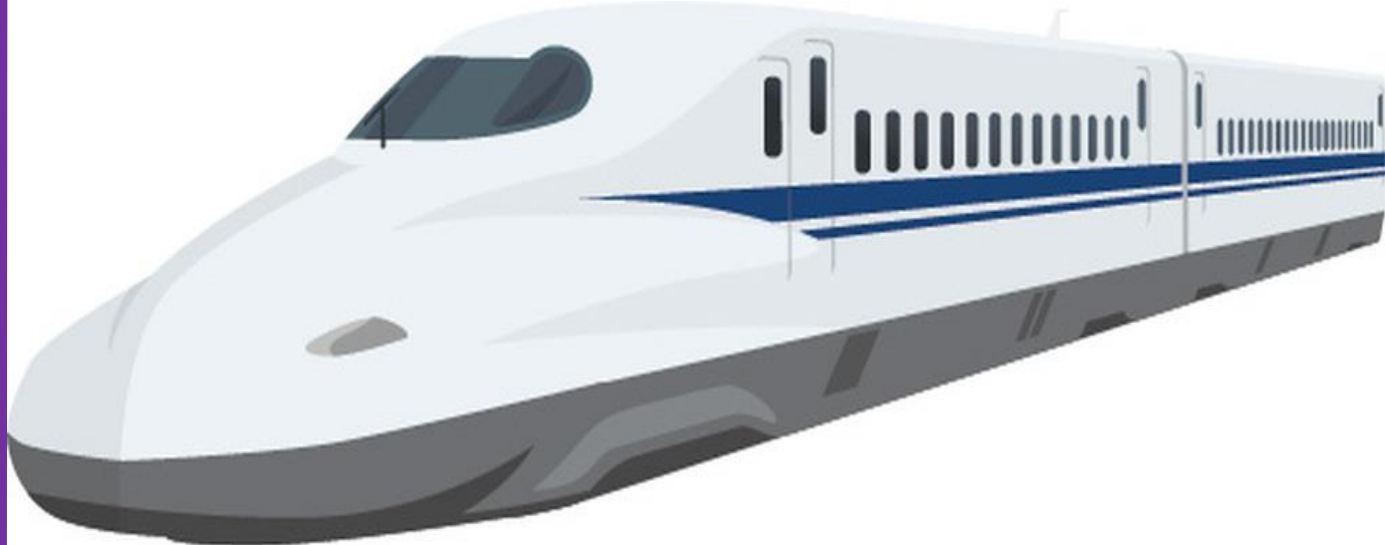
列車は運行優先じゃないってことを再認識しよう!

あけましておめでとうございます!今年もよろしくお祈りします<m(_)_m>

約2年前の2017年12月11日は、何の日だったか覚えていますか?

JR 東海の名古屋駅で車両の台車亀裂が見つかり新幹線開業後初となる重大インシデントの事象が発生した日です。みなさんの記憶に新しいことだと思います。

この事象の背景には、安全よりも列車運行優先という企業体質が社員に根付いてしまい「列車を止めて異常が無かったら処罰される」といった考えがあつてか、列車の異常に気付いていたのにも関わらず、列車を止めることができずに起きた事象でした。



鉄道貨物輸送も新幹線と同様で社会的責任が大きく、安全・安定輸送が基本です。

もし列車の異常に気づいたときは迷うことなく列車を止めましょう!

例えば、もし列車に異常が無くても処罰されることはないのに、「まあ大丈夫だろう」や「止めて何もなかったら評価が…」という判断をせずに、疑わしい列車を走らせる勇氣よりも止める勇氣のほうが大切です。

事故や事象や労災は起きてからでは遅いです。普段の作業内で危ないと思うことがあつたときは、声を挙げて安全・安定輸送の実現のために1つでも多くの危険な芽を摘み取れるように職場の仲間と議論していきましょう!

青年部員の力で安全・安定輸送を実現しよう!